
市松人形放浪記

岳石祭人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

市松人形放浪記

【Nコード】

N3272J

【作者名】

岳石祭人

【あらすじ】

「日本人形とフランス人形」妹編。聞け！人形の魂の叫びを！・・・と、あのお話の裏事情を松子さんが親切に解説してくれます。これで夜中日本人形に出会ってももう恐くありません。＊この物語は実はコメディです。

一、捨てられて拾われて（前書き）

*この物語は「日本人形とフランス人形」の妹編です。是非姉編を先にお読みください。

一、捨てられて拾われて

おばあさまが死にました。

わたくしをとつても可愛がつてくださった、優しいおばあさまで
した。

シクシク。

・・・なんちゃって。

くたばりやがったか人でなし婆あ。

フン、可愛がつたのなんて最初だけよ。

人をタンスの上に放りっぱなしで、新聞紙を被せたのがせめても
の慰めかしら？ おかげでなんとかほこりに埋もれるのだけは免れ
たわ。

でも年に一度の大掃除の時にちらつとはぐつて見て、見なかった
ことにしようとすぐにまた新聞紙を戻したわね？ あんときのおん
たの顔、わたくしは忘れないわ。その時よ、わたくしがあんたを、
呪つてやるゝ呪つてやるゝ、死ねゝ死んでしまえゝゝ、と思ったの
は。

来る日も来る日も呪い続けて、ついに念願成就したわ。あははは
は、ざまあご覧遊ばせ、おほほほほほ・・・。

もう何十年経ってしまったのかしら？ あなたはすっかり呆けて
しまつて、お人形お人形と言つたけれど、誰もわたくしのことなん
て知らなかったわ。フン、自業自得よ、ざまあ見るだわ。おほほほ
ほほほ・・・、寂しかったんだよー、えゝんえゝん。死んじや
ったんだあ、あなた。しくしくしく。

息子夫婦がやってきて家財道具を次々運び出していったわ。

ああ思い出した、わたくしはもともとこの夫婦の娘さんへの贈り
物に買われてきたのですわ。でもそのくそ・・・コホン、お嬢ちゃん
たら、わたくしの顔を見るなり気持ち悪いなんて言いくさつて、そ

のままお祖母さんの所に引き取られてきたのでしたわ。もうすっかりよい大人になっているのでしょうね。

旦那様はタンスの上のわたくしを見つけて、他の道具と別に自家用車の座席に寝かせて、どこに連れていってくれるのかしらと楽しみにしていたら、

途中の道路に置き去りにされてしまったわ。呪ってやるゝ呪ってやるゝ、死ねゝ死んでしまえゝゝ、・・・しくしくしく・・・。

朝になって親切な人が次々柔らかなお布団を掛けていってくれるのはいいけれど、上から余計な網は被せられるし、なんか、臭うわ。そう、今日は生ゴミの日だね。運が悪いわ。しくしくしく。

ああ、またやってきたわ。家庭夫人が網をめくってわたくしを見つけて、

「ひっ」

と仰天して、

「あら嫌だわ」

と言いやがりやがったわ。

カアーとカラスが鳴いたわ。ああわたくしはさいぜんからずっとあいつらが恐くて堪らないわ。

ほら、ほら、こつちを見てるじゃない？　ね？　ね？

わたくしが必死に訴えているにも関わらず、家庭夫人の奴、わたくしの頭の上にゴミ袋を載せると薄情に行ってしまったわ。呪ってやるゝ呪ってやるゝ、死ねゝ死んでしまえゝゝ、しくしくしく。

どれくらい経ったのかしら。

ブツッ、ブツッ、バリバリ、カツツカツツカツツ。

頬に密着したビニール袋から大きく音が伝わってくるわ。

カラスがやってきて、網の間からくちばしを突っ込んで生ゴミを漁りだしたのだわ。ホラーだわ。

バリンバリンとどんどん音が大きくなってくるわ。わたくしは見つかってしまったら、きつとこのつぶらな瞳をつつかれてえぐり出されてしまうのだわ。ひひひひっ、いやっ、いやよおひひひっ！

誰か、たすけてええええつ！！！！

ゲイ・ン ガコン、ガコン、と不穏な音が聞こえてくるじゃないの。頭の上のにつくきゴミ袋が持ち上げられたと思つたら、ひえゝゝ、なによ、ポイポイ車の後ろの機械の大口に投げ入れてるじゃないの!? 鉄の歯に、グシャン!、潰されて、ゴゴゴ、飲み込まれていくじゃないの!? ああひどい、こんな終わり方ってないわ! ののの呪って・・ひえゝゝん”

ベ
タ。

「ルール違反」

ギリギリギリ・・。

あら、お掃除をなさっていらっしやるの？ レレレのおじさんみ

たいに感心な方ですわね。あ、お掃除終わりました？ あの、ですからなんでわたくしをそんなに迷惑そうに見るの？

・あ、最近ゴミ出しも規則が厳しいんでしたわね。ルール違反・、あ、わたくしは今日捨てられるゴミではありませんでしたの？ ・しくしくしく。

ポツン。

雨が降ってまいりましたわ。雨は嫌ですね。気分が沈んでしまいますわ。ねえ？

・雨は嫌いですが。特に傘も差さずに外で立っているのは。ねえ？ 濡れてしまいますよ？

とっても悲しい気分になってきてしまいましたわ。うつうつうつ・。

あら？ あらあらあら？

もしかしたらわたくしを連れていってくださるの？

ああ、神様仏様家庭夫人様！ 呪うなんて思ってごめんなさいね？てへ。

あの、ゴミ捨て場から連れてきてくださったのはありがたいんですけれど、ここは、車庫？ですか？ それも隅っこのドラム缶の陰に。

なんでわたくしを家に入れてくださらないのでしょうか？

ほら、わたくし、可愛いお人形さんですよ？ お若い方はご存じじゃないかしら？ 市松人形って言いますのよ？ ですからわたくし松子って言いますの。市川松子。・安易な命名ですわね。わたくしを買ってくださったおばあさまも市松って名前の人形と想ったらしく、人を芸者みたいになえ？、市松じゃあイガグリ頭の坊主みたいで可愛くないから松子って名付けてくださったのよ。古くさい名前みたいですけど、今はトレンドーじゃありません？ そういう名前の女優さんがいらっしやいませんか？ 惜しい？残念？ ああ、そうでしたの・。犬神家の一族？ わたくし恐くて見

てられませんでしたが、おりました？松子お姉さま？ ああ、そうでしたの。ちょっと、嫌ですね。

あらあらついとおしゃべりが過ぎました。ずっと独りぽっちだったものだから・・独り言の癖がついてしまいましたわ。くくくくくくくく。笑っているんじゃないやありませんのよ、寂しくて泣いてるんです。くくくくくくくく。

二、流転の運命

あらかしら？ 暗くてよく分からないけれど何かさつと動いたような？

ああ雨戸にずいぶん激しく降っているようですね。ほんと雨って嫌ですね。

ああそうそう、動いた物、ネズミかしら？ ネズミは嫌ですね、囓りますから……。

ネズミ。いやあああ~~~~。

ニャーゴ？

ああ、猫さんでしたの？ お姿がよく見えないと思ったら、綺麗な黒猫さんではありませんか。こんにちは。あらもうこんばんはに近い時刻ですか？ 時間の経つのは早いものですね。呆けてはいませんよ、長く生きているだけです。永遠の八歳の少女ですわ。うふふ、ぴちぴちよ。

ニャーゴニャーゴってあなた、わたくしが可憐な美少女なのは知っています、猫の殿方に言い寄られても困ってしまいますわ。あれ、ですから駄目ですってば、ニャンニャンってそんな嬉しそうにニャンニャンって、あゝ駄目！やめっ！、首を引っこ抜くんじゃな~~~~い!!!!!!ひい~~~~!!!!!!

あら急にどうしたの？ 天井の梁に飛び上がって、ああ、その隙間から入ってらしたの？ さようなら、もう二度と来ないでね。ふ~~~~。

ギィッ。パチッ。

ドアが開いてぶら下がっている裸電球がついたわ。

人間のお若いお坊っちゃまが歩いてきてわたくしを両手で抱き上げたわ。わたくしを顔の前に掲げてまっすぐ熱っぽくお見つめになつて・・・ぽつ。わたくし殿方にそのように見つめられるのは初めて。照れてしまいますわ。

おぼっちゃまに台所のお母さまに紹介していただきましたわ。
ハル様とおっしゃいますのね。おぼっちゃまの方ですよ。

すてきなおぼっちゃまですね。わたくしを邪悪な黒猫の魔手から
救い出してくださった王子様ですわ。お顔は王子様というよりお地
蔵様に近い気がしますわ、ありがたいお顔ですわ。

ねえお母さま？ あら？なんでまたそんなしかめっ面でわたくし
を睨みますの？ お顔のおしわが増えますわよ？ 人間って年をと
るから不便ですね。お気の毒様。

あれ、どうしてまたわたくしを車庫に置いてこいなんて意地悪を
おっしゃいますの？ ああ、ごめんなさい、お気にさわりました？
謝ります、謝りますから、お願い、一人にしないで~~~~。
しくしくしく、えーんえーん。

しくしく。わたくしはまた独りぼっち、真っ暗な車庫で過ごしま
した。

更に一昼夜を過ごし、

わたくしはまた香織様・・奥様のお名前ですわ・・に連れられて、
ゴミ捨て場へ逆戻り。今度はしつかりゴミとしてビニール袋に入れ
られています。運命から逃れることは出来ませんのね。

さようなら、香織様。あなたろくな死に方なさいませんわよ。ふ
んっ。・・しくしくしく。

えーえー、わたくしに人様を呪う力などございません。呪われた
身はわたくしの方ですわ。

ああ、ただの人形のまま朽ちていきताかった。心なんて持たない
方が幸せでしたわ・・。

他のお人形の方はどうなのでしょうねえ？ わたくしたち残念な
がら口が開きませんから声が出せませんの。テレパシーなんていう
マンガみたいな不思議な力はございませんわ。他の方々とおしゃべ
りできたら、そりゃあ楽しかったでしょうねえ。

もうすぐ、さよならですわね。

わたくし、なんでこの世に生まれてきたんでしょう？

命って不思議なものですな。わたくしに心臓は動いてないけれど、こうして寂しさを感じたり物を考えたりするのですから生きていると信じてかまいませんわよね？

うふふ、哲学を気取ってみましたわ。

わたくしに心があると伝えられたら仲良くしてくださる人間の方がきつといらっしゃるでしょうにね。

ああ、またカラスが狙っているわ。わたくし結局生ゴミといっしょなんですわね。

ええ、もうどうとでもなさってくださいませんか。．．．
うっうっうっ。えぐえぐ。神様、あなたを呪います。

あら、女の子？ わたくしやっぱりがさつなくそガキよりおしとやかな女の子の方が好きよ。これから勉強ですか？ 偉いですね。立派な大人におなりください。学校に行くついでにゴミ捨てですか？ ますます偉いですね。まあ、まっすぐな黒髪に黒目がちな綺麗な目をして、なんだかわたくしによく似てませんか？ とっても可愛らしいですわよ？ うふふふ。

え？ あれ？ もしかしてわたくしを連れていってくださいなの？ 袋から出して頭を優しく撫でてくださって、その可愛い笑顔は、本当に？ 本当に信じてよろしいの？ 今度もまた裏切ったりしません？

ああ嬉し。神様、ありがとう。わたくしはこの世に生まれてきて幸せですわ！

ああここが噂の小学校ですね？ 知っておりますとも、テレビで予習はばっちりですわ。お気に入りにはNHKの教育テレビですの。わたくしただの箱入り娘じゃございませんのよ？ ふふっ。わたくしは手提げ鞆の中から顔を覗かせて、まるで自分も生徒になったように浮き浮きいたしますわ。とっても楽しいですね？ うふふふ。

4年1組。するとお嬢様は9歳か10歳かしら？ わたくし長生きしておりますが8歳という設定だそうですね。わたくしの方が妹ですね。うふふ。

おはようございます。おはようございます。あらあらみなさん可愛らしいお嬢さんばかりですね。男の子のような方やへちやむくれな方もいらつしゃいますが、いいんですよ、その方が大人になつて超美人に大化けする方がいらつしゃいますから。まあそのまま大人になられる方もいらつしゃいますが。おほほほほ。

わたくしを自慢してくださつて新しいお嬢様はベニオさんとおつしゃいますのね。とっても可愛らしいお名前ですね。わたくし大好きですよ？

男の子はやっぱりうるさいですね。がさつで嫌ですわ。こら、汚い手で触るんじゃない、キーッ！ さすがベニオ様、わたくしを抱きしめてしつかりガードしてくださいますわ。やーいやーい、あつかんべー、だ。

あ、あなたは、ハル坊じゃありませんか！ ベニオ様のご同学でしたのね？ フ、フンだ、わたくしを車庫に戻した薄情者の地蔵様になんてもう興味ございません。

え？なんですか？ わたくしがあなたの物ですって？ 何を寝ぼけた事をおつしゃつてるの？ え？あれ？あゝれゝ、人さらいゝ、どろぼうゝゝ！ ああ、ベニオ様、助けてえ。ああ、そんな悔しそうな顔をなされて、えーいにつくき悪漢悪たれ童子のハル坊め！ ちようちやくちようちやく、えゝい悔しい！ 人買いの手にかかつて二艘の舟に生き別れた母と安寿と厨子王の姉弟の悲嘆と悔しさが身に沁みて分かりますわ。ああああ、お母さまああゝゝゝ。おのれ山椒太夫、ちようちやくちようちやく。えーんえーん。

わたくしはきつたない運動着といつしよに手提げ袋に詰め込まれ再び悪漢に囚われの身となつたのでございます。ああ呪われし我が運命よ。

休み時間にこっそりベニオ様が会いに来てくださいました。ああ

嬉しい。わたくしはあなたといっしょに幸せに生きてゆきたかったですわ。

え？なんですか？

「あなたに魂を与えてあげる」

はあ、そうですね。どういう意味が分かりませんが、ベニオ様のくださる物なら魂魄でもエクソプラズムでも喜んでいただきますわ。ベニオ様はご自分の額を人差し指でくるくる触り、その指でわたくしの額をくるくる、軟膏でも擦り込むように触られたわ。

おしまいですか？ ベニオ様はにっこりお笑いになって行ってしまわれました。おまじないごっこですね。いかにも女の子らしい遊びで楽しかったですよ。もっといっしょに遊びたいものですね。これでお別れとは寂しい限りです。

三、ちよつとした冒険

わたくし結局ハル坊の家に逆戻り。縁がありますわね。今度はハル坊の部屋に連れていかれて、小汚い部屋ですわね、物が散らかしっぱなしで、もつと掃除あそばせ。

わたくしはサイドボードの上に立たされました。一応お人形らしく飾ってくれたのだから感謝しなくてはなりません、ありがとう。わたくしだって出来たらあなたと仲良くしたいのよ？

あらあら、帰ってくるなり床に座り込んで、マンガですか？ 算数の宿題が出てましたでしょう？ マンガじゃございませんね、なんですか？ ああ、それが噂のこんぴゅーたーゲームというものですな？ ずいぶん熱中されてますが、ふうーん、そんなに面白いんですか？ へー、いいですね。わたくしはやっぱりおままごとが一番好きですよ。お医者さんごっこも定番ですが、男の子といっしょにやるのはちよつと抵抗がありますね。ふうーん・・、へえー・・、そんつなに、面白いんですか？ ふうーん・・。あの、よろしかったらわたくしにもちよつと見せてもらえませんか？ あらそんな、肩が邪魔ですわ。ちよつとどかしてただけませんか？ ね、ちよつと、ね？ ね？ よいしょ。わたくし少しくらいなら背を伸ばせるんですよ？ 一生懸命体を反らして。よいしょよいしょ、うううん。ああ、よく見えますわ。ああ、なるほど、ピコピコかわいいお人形が塀に飛び上がったたり飛び降りたり、走ったりジャンプしたりしてますね。このお人形をハルさんがボタンで操っているんですね？ ああ、このお金を取ればいいんですか？ あ、こつち亀が歩いてきましたよ？ あらあら火を吹いたりして、スッポンかしら？ かわいくないですね。あら、踏んづけて、ひっくり返った。あはははは、愉快ですね。あ、今度の亀は甲羅にトゲが生えていますわよ。ほい、飛び越えて、お金が欲しいんですか？ わたくしもこの着物を新調したいんですけど、古着でもかまいませんのよ？ ほら、今そうい

うお店がたくさんあるんでしょう？不景気ですものね、物は大切に
しなくてはいけません。あらあら忍者みたいに煙突の中を駆け上が
って、お金を取りました。まあお手、パチパチパチ。あら、あら
あらあら、下でトゲトゲ亀が待ち受けていましたわ。お尻を刺され
て飛び上がって、あら痛そう。え？やられちゃったんですか？これ
で討ち死に？ ああそれはそれは無念でしたわねえ。最初からやり
直し？ 先達の敵討ちですわね。それ頑張って、それ、それ。

あら、今どなたかおいででしたか？ ドアから覗いたのは香織様
でしたかしら？ まあどうでもよろしいわ。それ行け！ あらびつ
くり、大きくなりましたわ！ それそれぶちかませ！ あはは愉快
愉快。あら、これでゴールですよ？ バンザイバンザイ！ や
りましたわね、ハル様！ まあ続きがありますの？ さてさて今度
はどんな所かしら？ まあ、これはこれは。なるほどなるほど、こ
う来ましたか。敵も然る者ですわね、ハル様、油断召されるな！
・・・・・・・・・・・・・・・・。

ああわたくしっいたらすっかり夢中になってしまつて。ずいぶんと
面白いものです。でも、ほら、すっかり暗くなつてしまいました
よ？ 目によくないんじゃないやありません？ ほら、下でお母さまがお
呼びになつてますよ？ もうご夕食の時間じゃありません？ ほら、
とうとうしびれを切らせて上がってきましたよ？ 階段を上がりき
つて。わたくしっしょに怒られるのは嫌ですからね。

ほーら、香織様がこんなにお怒りになつて。あらあら最後の最後
で敵の大將にやられちゃったんですか？ それは残念。悔しいのは
分かりますけれど、でもお母さまにそんな風に口答えしてはいけま
せんよ？

ああ、お母さま、香織様、先ほどは失礼しました？ごめんなさい。
こうしてまたご厄介になることになりました。今度は息子さんが「
松子は俺の物だ」って皆様の前で宣言されて、わたくしを強引にご
自分のお部屋に連れ込んだのですからね？ちゃんと責任とつくだ
さいましよ？ もうゴミにして出すのはよしてくださいね？ ね、

お母さま？ うふふふふふ。

夜です。わたくし殿方と同じお部屋で夜を明かすなんて初めて。初夜です。ぽっ。

まあハルさまったらお布団から足をはみ出させて、あらあら寝返りのついでにお布団を半分に折ってしまわれて、体がすっかり出てしまっていますよ？お風邪を召しますよ？ わたくしがお布団を掛けてあげられればよろしいのですが、ごめんなさいませね。あらあら上を向いてんがくと大きく口を開けて、あらあらお腹をぼりぼり搔いて、とうとう布団をけっぽってしまわれて。ずいぶん寝相が悪いですね。むにやむにやと寝言ですか？ くそ婆あ？ 香織様のことですか？まあ。ゲームを邪魔されたことをまだ根に持っていないでしゃるんですか？ そんなことで大事なお母さまをくそ婆あはないでしょう？ ゲームが面白いのは十分分かりましたが、あまり熱中しすぎるのはよろしくありませんね。

え？ いつまでつまらない実況をしているのかですって？ 暇なんです。わたくし眠りませんから。だってほら、目が開いておりますでしょう？ まぶたが閉まるようには作られていないんです。黒目のままぐーぐー眠っている人がいたらおかしいでしょう？ あはは。ね？わたくしがずっと独りぼっちでどれだけ寂しかったかお分かりくださいますでしょう？ 寂しかったんですよ？ 殿方の愉快的寝相を眺めているだけでもどれだけ心が慰められるか知れませんか。うふふ、楽しいなっ。………

………あら？

あら、わたくし今眠っていたような気がしますわ。きっと気のせいですわね。

でもどうしたことでしょう、わたくしなんだか体が自由に動くよくな気がいたしますわ、それかっぱれかっぱれ。あら不思議、本当に動きますわ。あそーれそーれ。思わず佐渡おけさを踊ってしま

いますわ。はあゝ、佐渡おゝへえゝえゝ、と。

これは面白いことになりましたわ。体が動くのだからハル様にお布団を掛けてさしあげたいところですけど、うふふ、せっかくですからもつと冒険を試みたく思いますわ。

あそーれ、Aボタンでジャ〜ンプ！ 松子はドアノブに取り付いた！ 体操選手よろしくくると逆上がりして見事ドアを開くことに成功した！ 着地は、見事決まりました！ 10点満点！ ワーイー。さてと。ハル様のお布団は蹴飛ばされては堪りませんから放っておいて、せっかくですから夜の家を探検に出かけましょう。まだこの家のご主人にはお目にかかっていませんものね。

すりすりすり。歩けるって素敵ですね。どこでも好きなところに行けるんですもの。でも階段は危険ですね、転げ落ちたらいへんですわ。どこかに巨大キノコは生えてないかしら？ 下に行くのは止めた方がいいかしら？

あら、何か下からふわふわ浮かんてくる物がありますわ。まるで綿菓子のように。わたくしの小さな口でも食べられるかしら？ えいと飛びつき、見事キャッチ。わたくしの両手で掴んでちょうどいい大きさ。ふわふわと柔らかく、本当にお菓子のよう。ちよつと味見してみましようね。パク。あら美味し。物を食べたのって初めてですが、なんとも嬉し楽しい、生きている感じがしますね。パクパク。ああ美味、全部食べてしまいましたわ。綿菓子がまたふわふわ浮いてまいりましたが、あの正体はなんなのでしょう？ わたくしは是非たしかめてみたいと思いますわ。すりすりすり。

あら驚いた。思わず足を進めてしまいましたわ、わたくしったらちゃんと階段を下りているじゃありませんか！？ なんだか急に背が伸びたようで、本当に巨大キノコを食べてしまったようですわ。放射能の煙だったのかしら？ なんてマニアにしか受けない危ないギヤグはこつちにおいて、せっかくですからこのまま下りていきましよう。すりすり。

到着。ふうつ。長生きはするものですわ、今夜は神様がくださっ

たお誕生日プレゼントに違いありませんわ！　わたくし自分の誕生日は知りませんけれど、きっと今日なのでしょうね。

すりすりすりと。えーとこちらが香織様のご寝室かしら？　あら、ふわふわ綿菓子。あれはこちらから来ていましたのね。よいしょ、よいしょ、と。お邪魔しまーす。

四、また貰われて

あらわたくしったら、思えばご夫婦の寝室にお邪魔するなんて、まあ、なんてはしたない。でもわたくしは永遠の八歳の少女ですからかまいませんわね？えへへ。もう寝てますよね？かまいませんよ、ね？

ああ寝てる、寝てる。ほっとしましたわ。あの最中だったらどうしようかと・・・おほほ、聞き流してくださいましね？

ほう、あちらがハル様のお父上で香織様の旦那様ですね？ふむふむ、特にコメントするほどの特徴もない方ですわね。ただのおっさんですわ。いえいえ、こんな立派な家をかまえていらっしゃるんですから立派な一国一城の主でいらっしゃいますわ。男は外のお働きの一番です。お顔がのつぺり凡庸でも気にすることはありませんよ、ね？

さてさて香織様。なんだかんだ申しましてあなた様がゴミ捨て場から連れてきてくださって今ここにわたくしがこうしていられるのですわね。心より感謝いたします。にっこり。

お・か・あ・さ・ま。

あらあら香織様ったら目を開けたままお眠りになって、器用な方ですね？うふふ。

うふふ・・・あら？もしかして起きてらっしゃるの？まあどうしましう？

あら、香織様の額からもくもく白い煙が。ああ、あの綿菓子に香織様の頭から出ていたのですね？美味しゅうございました。ありがとうございます・・・ま・・・

・・・んが？

あらここはどこかしら？

んがー？ああ、ハル様がいびきをかいておられるのですね。

あら不思議。わたくしは元のサイドボードの上に立っております。なんだか口の辺りがむず痒い、よだれを垂らしているようで、まあ恥ずかしいわ。

とても美味しい綿菓子を食べたように思うのですけれど、あれは夢？というものですか？

わたくし普段からよく物思いに耽りまして、夢想することはよくあるのですけれど、夜見る夢を見たのは初めてですわ。なんだかとりとめもなく、不思議なものですわ？

今日はなんだか不思議で楽しいことばかり。ああ楽しいなあ、嬉しいなあ。

ずっとこんな毎日が続くといいな。うふふふ。

朝になって、ハル様は学校に行ってしまったわりました。わたくしもまた連れていってもらったら嬉しいですね、小学校。わたくし国語は得意ですわよ、きつと。音楽のお時間も、それはそれは楽しそうですわね。いいなあ。

一度香織様が部屋を覗きにいらっしゃいましたが、すぐに行ってしまったわりました。そうですね、男の子といえど自分のお部屋は自分でお掃除なさるべきですよ？それに男の子には男の子の秘密がございますものねえ？まだ4年生？いえいえ、分かりませんわよお？うふふふ。

ああ、退屈ですわ。平和ですけれど。また昨夜のように体が動いたら楽しいのですけれど、はあーかつぱれかつぱれ・・・やつぱり駄目ですわ。あれは一度きりの奇跡でしたのね？ちょっと残念ですわ。

はあ・・・平和で、退屈。

ようやくハル様がお帰りになったと思ったら、あらあらまあまあ、ベニ才様が一緒ではありませんか！あら嬉しい！わたくしあなたが好きですよ？まあ、笑顔で頭を撫でてくださいって、あな

変わった趣味ですね？ ベニ才様の笑顔がちょっと不気味に見えるのは気のせいでしょうかしらん？

黒はともかく、蝋燭はともかく、銀のペンタグラムはともかく、しゃれこうべはしゃれにならん、なんちゃって。……。

キヤーキヤー、なんなのよ、ここ？ コウモリよ！イモリの黒焼きよ！ きゃー！ーっ！！？？

「落ち着きなさいってば」

これが落ち着いておりやりようか。きゃーきゃーきゃーああ、あ？……

「落ち着いた？」

ベニ才様は不気味に……もとい、可愛らしく微笑まれてわたくしの顔をご覧になってるわ。

もしかして……、わたくしの考えてることが？

「ええ。分かるわよ」

わーお。なんで？

「さあ？ あなたは人形のくせになんで心があるの？」

さあ？ 皆さんそういうものではありませんの？

「そういう人形はなかないいわよ。あなた方は特別」

はあ。すると、わたくしの他にもそういうお人形さんとお知り合いがいらいっしやいますの？

「ええ。この世に存在する全てのものに魂は存在するの。それぞれがそれぞれの魂、人形なら人形の魂をね。でも、人の形をしたものはたまに間違えて人の魂を持ってしまふことがあるのね。わたしが魔術で魂を補強してあげたの。あなた、昨夜魂が抜けだして歩き出したでしょう？」

はいはい。夢を見ていたつもりだったんですけれど、魂が抜け出ていたんですか？ あらまあ。

「夢、にも近いわね。春雄くんのお母さんの意識とつながっちゃったでしょう？ お母さんの意識から力を貰ったと思うんだけど？」

ああ、ふわふわ綿菓子。美味しかったです。

「あれは、悪夢ね」

五、お部屋

「おやおや、聞き捨てならない、あんなに美味しかったのに？」

「お母さんはあなたが恐くて、すぐパワフルなイメージを勝手に持つちゃっていったのよ。そのイメージを食べて、あなたはパワーアップしたのよ」

「あああ、巨大キノコの正体は恐ろしいわたくしのイメージだったんですか？　ひとを呪いの人形みたいに、心外ですわねえ、ぶんぶん。ところでそんな事情に詳しいあなたはいったい何者ですか？」

「ベニ才様は不気味に・・・もとい、可愛らしく微笑まれました。」

「実はわたし、魔女なのよ」

「まあびつくり。」

「うちは代々魔女の家系でね、おまけにわたしには大昔の魔女の魂が乗り移っちゃって、たまにしゃしゃり出てきて大迷惑なのよ」

「あああ、それはまた、難儀なことですねえ。」

「それじゃあ、紹介するわ」

「ベニ才様は黒いカーテンに仕切られた隣のお部屋を見せてくださいましたが、おお！」

「なんとまあ、六畳のお部屋の床にも壁にもびつしりと、大中小の様々なお人形が並んでいるじゃありませんか！！　赤ちゃん人形からり。ちゃんからバー。ーちゃんからプ。キュ。からフランス人形から本格的なビスクドールからわたくしのお仲間の市松人形から原寸大球体人形まで、何十体と。」

「お部屋いっぱいのお人形たちが、一斉にわたくしを見たのが分かりました。」

「あら新しいお友だちね。よろしく」

「ああ嬉しいわ、わたくしと姉妹ね？」

「市松人形さんたちです。」

「わたしり。ちゃん。お友だちになりましたよね？」

はいはい、なりましようね。

『あなたどこから来たの？ わたしはニューヨークから飛行機に乗ってきたのよ』

はいはい、タイワンから船に載ってきたんですよ。いいんですよ、わたくしも八歳の女の子ですから。とってもおしゃれな髪型とお洋服ですね？ 可愛らしいですよ。

よろしくー、よろしくー、仲良くしようねー？

ええええ、皆様、どうぞよろしく。お会いできてとっても嬉しいですわ。仲良くいたしましょうね？

ああ神様仏様ベニオ様。松子はこんなにたくさん仲間の皆さんにお会いできて幸せです。

わたくし、この世に独りぼっちじゃなかったんですね？

「はい、じゃあこれからみんなと仲良くね」

ベニオ様はわたくしを市松人形の仲間のとなりに並べてくださいました。

『よろしくお願いします』

『よろしくね』

仲良くなれそうで、とっても嬉しいです。

ベニオ様はカーテンを閉めてしまいました。でも小さいですが窓がありますし、こんなにたくさんお仲間がいらっしゃるのですから、夜ももう寂しくありません。

『あ、ベニオちゃんがまた呪ってる』

とどなたかがおっしゃいました。お隣から

エコエコアザラク、エコエコザメラク、エコエコケルノノス、エコエコアラディーア。

と低い声が聞こえます。ひえー、けんのんけんのん。

呪ってるって、どなたを呪ってらっしゃるんでしょう？

ここって、楽しいお家なんですよ？ ね？ ねえ？・・・
うふふふ、うふふふ。

そうですね、こんなにたくさんお仲間がいらっしゃるんですも

の、松子は幸せです。これから毎日楽しい日々が続いていくのですね？

ああ、大勢がわたくしを歓迎して微笑んでくださってる。

うふふふ、うふふふ、うふふふふふ、うふうふうふふふふふふふふ……

うーむ、おのれベニオの奴、わしをこんな人形の中に押し込めおつて。いろいろ知識を与えすぎたか。まだ子供のくせに恐ろしいやつめ。

まあいいわい。力を貯めてここを抜け出して、帰ったらきつゝいお灸を据えてやるわい。待つとれよ、ベニオく。ケケケケケ。

ほおーら、お母さん、可愛らしいお人形だよ？ 抱っこしておくれ？

よしよしい子だ。

よしよし、子供の頃に帰って甘ゝい夢に浸るがいい。その間におまえさんの霊力をちよいといただくよ。ちゅう。

おや、今度は若いお姉ちゃんかい？ ホホホ、なかなか元気があつてけつこうじゃな。

そうだこのお姉ちゃんに乗り移つてベニオに意地悪させるのもいいかもな？

おや、わしが欲しいのかい？ ホホホ、お姉ちゃんお目が高いのお。このお人形はな、もともと自分の夫を毒殺した悪ゝい女の魂を閉じ込めておつたものじゃ。今は人形ごとわしが乗っ取つておるがの。お姉ちゃんも将来悪女の素質があるかの？ ケケケケケ。そうかそうか、よしよし、お姉ちゃんのお家に行こうかの。

おやおやかわいそうに坊やは振られちゃったかい？ まあ怒るな怒るな。あれはおまえさんの手に負えるような可愛い女の子なんかじゃあないぞい。恐い魔女だからのう。じゃあな、グッバイ。ケツケツケツケツケ。

サ〜イクリング、サ〜イクリングじゃ。

ん？ なんじゃこの感じは？ ま、まさかベニオの奴、や、やめろ、こらっ、よさんか！！

エコエコアザラク、エコエコザメラク、
ガッシャーーンツ！！！！

イタタタタタ。

おのれ〜、ベニオ〜！！

しかしま、おかげで人形からは出られたわい。あーあ、悪い女め悪魔のセールスマンに捕まっておるわ。あーあ、サインさせられちゃった。アーメン。

さーとと、ベ〜ニ〜オ〜、

これからお仕置きしてやるからなあ〜、覚悟して待つてろよお
~~~~~！

その頃お母さんは思っていた。

テレビの「な。で。鑑定団」を再放送で見っていたら、あの人形そ  
つくりのフランス人形に、なんと、800万円の値が付いていたの  
だ！！

「お母さん」

おやつをねだりに来た息子が声を掛けてもまるで耳に入らない。  
香織は思っていた、なんで前の放送を見てなかったのよ？

800万円よ、800万！！ う〜ん、なんとか麻希ちゃんか

ら取り返せないかしら？・・

その見開かれた瞳は、ガラスのように空虚で、まるで魂が抜けたようだった。

終わり。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3272j/>

---

市松人形放浪記

2010年10月8日15時24分発行